

竹野内町長のタウンミーティングをレポート!

〈テーマ〉「まちと建築とサードプレイス ～店舗誘致がまちを変える～」

町長自ら出向き、これからの海田の“未来”を考えるヒントを探るのが町長タウンミーティング。今回訪れたのは、JR海田市駅近くにオープンしたカフェ「brique rouge」。ランチやカフェを楽しむお客様もおられる中、「魅力的なまちはどうつくる?」という問いを手がかりに、3人で海田町の未来について熱く語り合いました。



海田町長

竹野内 啓佑

自らも育った海田町に恩を返したいと令和5年に海田町長選挙に立候補し、当選。一級建築士としての行政経験を活かしながら、10年後、誰もが憧れるまちを目指し、日々奮闘中。



brique rouge 新谷 知紀 さん

ホテルでパティシエとして活躍後、海田町内にDELAMER焼き菓子店をオープン。食材とお店の雰囲気こだわりのいたお店は人気店に。多くのお客さんでにぎわっています。この春、2店舗目となるカフェbrique rougeがオープン。

MOLERS 三澤 正明 さん

JR海田市駅から徒歩7分の安芸区船越に昨年11月にオープンした本屋、喫茶、アートのお店MOLERS。本業の不動産賃貸業の傍ら、このエリアに魅力的な店主の店を誘致し、暮らしたくなるまち、訪れたいまちの拠点にしたいとお店をオープン。海田町にポテンシャルを感じ、さまざまな企画を検討中。

人が店をつくり、店がまちを面白くする

竹野内町長:

おふたりともJR海田市駅周辺に店をオープンされていますね。この場所を選んだ理由や、海田町の印象からお聞きかせいただけますか?

新谷さん:

海田町にはカフェがほとんどなかったの、誰かの居場所になるようなカフェをつくりたい」と思って立地を考えたときに、駅の近くなら車を持っていない若い人たちが来やすいし、JR海田市駅は山陽本線と呉線の両方が通っているので、広島市内や西条・呉方面からもアクセスしやすいのではと考えました。いわゆる「サードプレイス」みたいな、そういう居場所的な存在ができたらいいなと。

三澤さん:

JR海田市駅のアクセスの良さは、大きな魅力ですね。一方で、他の市町の人からは「通り過ぎるまち」といわれることもあって、じゃあどんなまちだったら、行ってみたいのかなと考えたとき、僕は歩いて行ける距離に「いい店」がたくさんあることだと思ったんです。じゃあ、「いい店」はどんな店かという、魅力的な店主がいて、人との出会いがある店。店に行く目的がモノを買うだけでなく「人に会う」ことが目的になると、お客様は何度も通ってくださるんです。



新谷さん:

確かに、僕も「この人から買いたい」と、人を基準に店を選ぶこともあるし、自分の店のスタッフにもファンがいて、そういうお客様はリピートしてくださいませ。

竹野内町長:

「いい店」は人がつくる」という話は、今回のテーマを考えるうえで大きなヒントになりそうですね。

三澤さん:

たとえば僕の「MOLERS」や新谷さんの「brique rouge」が、人と人がつながる場になれば、お客様にとって店が「居場所」になる。そういう居場所ができると、暮らしが本当に豊かになるんですね。そのうち「この店があるここに住みたい」とか、「brique rougeさんの近くにお店を出したい」と思うようになる可能性だってあるわけです。

竹野内町長:

なるほど、そうした時に役場ができることは、規制緩和と行政の広報を活用した情報発信の2つかなと思うんですが、事業者視点で「もっとこうしてほしい」という要望や提案はありますか?

三澤さん:

確かに、消防法や建築基準法といった規制が、店を始める人にとってハードルになることが多いので、規制緩和をしてもらえると嬉しいですね。逆にそれ以外は何もなくて大丈夫というか、とにかく民間の力を信じて支援して

「竹野内町長のタウンミーティング」は、第5次海田町総合計画後期計画策定に向け、今後もさまざまなジャンルで活躍されている皆さんのお話を聞かせていただきたいと考えています。

くわしくはこちらを確認してください。当日の動画も配信しています。
かいたブランド課(役場3階) ☎823-9212 FAX.823-9203



1 7月31日(木)で給付金の受け付けを終了します

問 新たな経済に向けた給付金窓口(役場1階 多目的室1-2)
☎823-7433 9時～16時(土・日曜日、祝日を除く)

住民税非課税世帯に対して、次の給付金を支給しています。申請期限は、**7月31日(木)**です。まだ提出をしていない人は早めに提出してください。

転入した人など、令和6年度住民税情報が他市町にある人を含む世帯については、申請が必要です。

①海田町低所得者支援給付金(令和6年度拡充分)
(令和6年度住民税均等割非課税世帯)

対象世帯:令和6年12月13日時点で海田町に住民票があり、世帯員全員の令和6年度住民税均等割が非課税となっている世帯

給付額:対象世帯につき3万円

申請期限:**7月31日(木)**

②海田町低所得者支援給付金(令和6年度拡充分)
(令和6年度住民税均等割非課税世帯における
こども加算)

対象世帯:①のうち、対象児童がいる世帯

対象児童:・同一世帯に含まれる18歳以下の児童

(平成18年4月2日から令和7年**7月31日**までに出生した者)
・単身で寮に入っているなど、世帯は異なるが生計を同一にしている児童

(平成18年4月2日から令和7年**7月31日**までに出生した者)

給付額:対象児童1人につき2万円

申請期限:**7月31日(木)**

※くわしくは、海田町ホームページを確認してください。



▲令和7年3月に対象と思われる人に送付した封筒



2 旧海田公民館跡地に民営駐車場がオープン!!

問 資産活用課(役場3階) ☎823-3152 FAX.823-9203

旧海田公民館跡地(中店地内)に民営駐車場「Raku-P Light 海田町中店」が7月1日(火)にオープンする予定です。

駐車場の場所や利用料金など、くわしくは二次元コードから確認してください。

※天候などその他事由によりオープン予定日が変更となる場合があります。

●問い合わせ先 (株)アサヒエンタープライゼス ☎511-1231

☎海田町の市外局番は**082**です



Raku-Pサービスサイト